



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第204号 2018(平成30)年 3月発行

中国地区クラブ会長 湯村 正仁

正心

SEI

SHIN

発行責任者 幹事長 金尾 静一

E-mail : kano-0522@amethyst.broba.cc

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ H.P <http://www.npo-igkc.or.jp>

『2018(平成30)年度』新年度のスタート！！

3月1日、「2018(平成30)年度」新年度がスタートしました。

2017(平成29)年度は、鳥取県米子市で開催しました全国例会(第14回国際親善剣道大会)は、開催ホストクラブとして、完全優勝(団体戦・男/女個人戦)を果たすなど、盛んに無事故で成功裏に終える事ができました。改めて、会員皆様に感謝申し上げます。

2018(平成30)年5月3日、NPO法人IGKC本部会長は、湯村会長から川瀬会長(関東地区クラブ会長)へバトンタッチされ、湯村会長は名誉会長に就任され、主に国際交流事業に携われる予定です。また、赤松常任理事は、顧問に就任される予定です。

中国地区クラブでは、3月10日定期総会において、岩田先生が事務局長に選任・就任されました。この様に、新年度(平成30年度)は、本部・地区クラブも新たな体制となり、更なる飛躍が期待されるところです。

当地区クラブとしては、会員皆様が“楽しく参加し、納得できる”例会運営・国際交流そして活動基盤となる会員増(+純増10名以上)に向けた各種施策の展開に取り組みます。

これらの活動の実現には、会員ひとり一人の皆様のご理解とご協力が必須です。

何卒、引き続きよろしくごお願い申し上げます。

敬具

幹事長 金尾 静一

【第204号の主な事項】

- ① 4月例会は、4月21日(土)～22日(日) (in 広島市)にて開催いたします。
土曜日だけの稽古か参加も構いません。 集合時間は、**14時00分**です。
NPO-IGKC本部より、曾根理事長、田頭監事、高好監事が参加予定です。
- ② 新規会員の確保に向けて、引続き会員の皆様のご協力を願います。
体験参加も多いに勧めて下さい。
- ③ 3月新年度がスタートしました。平成30年度の年会費を速やかに納入願います。
- ④ 5月3日(火)、全国例会(通常総会)が、京都市にて開催されます。多くの参加をお願いします。



平成30年度 3月例会(新年度例会・役員会・総会)=福山市=(ご報告)

新年度(平成30年度)3月例会(役員会・定期総会・例会)は、3月10日(土)～11日(日)において、少々肌寒さを感じるなかで、広島県福山市にて開催しました。

当日、午前11時から福山市木之庄町にある喫茶「花馬車」にて、奥野監事による「2017年度会計決算」の会計監査を受け、その結果を持って「役員会」会場(福山市武道館)へ移動しました。



「役員会」(13時10分～14時30分)及び「3月例会」(15時～)は「福山市武道館」にて、「定期総会」・「懇親会」(19時～)は「福山プラザホテル」近くの「居酒屋 桃や」にて、そして、2日目(3/11)の朝稽古会は6時30分～「福山市武道館」にて行いました。

【役員会】は、「福山市武道館・講師控室」にて、湯村会長から「平成29年度全国例会・第14回国際親善剣道大会は、盛大に無事故で成功裏に終了したこと、及びこれらは会員皆さんの努力と結団力の賜物であると喜びと感謝の言葉」を挨拶としていただきスタートしました。

湯村会長を定款により議長に選任し議事が進行しました。定足数(役員数:14名、出席:11名、委任状:3名)の確認に続き、金尾幹事長から ①2017度の事業報告、②全国大会関係決算報告(奥野監事から監査結果報告)、③2017年度決算報告(奥野監事から監査結果報告)を行い、続いて④2018年度の事業計画(案)、⑤事業予算(案)、⑥クラブ運営の考え方について(案)、⑦平成30年度～31年度人事(案)について説明を行いました。

①・⑦の議題については、原案どおり議決されました。②の議題については、全国大会開催期間前後における海外組の「観光費用決算報告書」名を活動計算書の支出項目と合わすため「国際交流事業費」名に変更することで原案どおり議決されました。③の議題については、本部へ未払金となっている平成29年度新入会員4名分の本部負担金(2万円)の記載方法について、竹島会計理事の確認・指導を得て適正な記載とすることで原案通り議決されました。④の議題については、9月と12月の例会場所の明確化および12月の開催月日を変更して、原案どおり議決されました。⑤の議案については、10名の会員増(54名+10名=64名)を会員ベースとした事業予算であることを確認して原案どおり議決されました。⑥の議案については、④の議案に合わせた内容に変更することで議案どおり議決されました。その他の議案では、「朝稽古の開始時間を遅く出来ないか?」と意見があったが、1日の有効利用を考えると、基本的には従来どおり6時30分とするが、例会開催場所の個別条件によっては、9時～10時頃の開催も可能とする。また、「冬期においては、交通安全等を考慮し稽古会場と宿泊場所の移動が短い所を設定してほしい。」との要望意見には、可能な限り考慮して場所選定等を行うこととする。こと了承されました。

熱心な議論をいただき、予定時間いっぱい14時30分に終了しました。

例会第1日目(3/10):14時30分、「福山市武道館・剣道場」には、会員23名と地元剣連から剣道教士八段本多先生、他2名の先生の参加、総勢26名が既に集合です。

15時:今例会は、春の昇段審査会が目前に控えていることから、審査研修会からスタートしました。

【審査研修会】は、八段は9名の3グループ・七段は4名の1グループ・六段は3名の1グループに分けて実施です。八段グループの審査委員には、湯村八段範士(当クラブ会長)・本多八段教士(福山市剣道連盟)。七段・六段グループの審査委員には、津田八段教士(当クラブ副会長)に努めていただきました。



各審査会場とも、受審者の皆さんには、緊張感が漂っていました。やはり、姿勢・発声・間合い・攻防等

において、平素の稽古とは別人の感がする。一本の有効打突を掛けて、厳しく攻め合い・打ち合いました。

1 グループ終了毎に、審査員の各先生から個々人毎に評価をいただきました。

チョッピリ微笑が出ている先生、ウーンと何となく納得されている先生、サッパリと納得されている先生それぞれ表情がいろいろでした。審査研修会への不参加者にとっても、各先生方がいただく評価内容は、今後の稽古の課題として大変に学ぶことが多いものです。

受審者の先生方、この審査研修会で指摘いただいた課題等は、春の本番の審査会までに、是非克服されて、良いお知らせを発信して下さい。

【稽古会】は、15時40分頃、審査研修会を終了後に続き、直ちに参加者全員にて記念撮影を行い、座礼。湯村会長から開会の挨拶をいただき、3月例会の開始となりました。



16時00分、範士八段湯村会長、教士八段津田副会長、教士八段本多先生(福山市)を講師陣とする指導稽古、およびお互い稽古に移りました。

当地区クラブの例会で、八段位の先生3名が講師陣となると、やはり会場には平素では感じない緊迫感が漂います。それに審査研修会終了後でもあり、緊張した中で指導稽古をいただきました。

審査研修結果を意識しながら掛かる者、果敢に掛かる者、ひたすら無心で掛かる者いろいろですが、なかなか心・技・体一致の打ちに悪戦苦闘の様子でした。また、指導稽古が終わればお互い稽古に取り組んでおりました。少々汗ばみ、指導稽古も十分にいただき・課題もいただく等充実した約1時間の稽古でした。

第1日目の稽古終了にあたり、湯村会長から講評として「今回は、春の審査会も近いことから、審査研修会を行いました。限られた時間内に、己の持っている良い技・良い打ちを決めなくてはならない。それには、打てる状況を作らなければならない。一瞬たりとも気を緩めない。気の攻め・剣先での攻め・打ち合いでの攻め、いろんな攻め。これを発揮し続けることである。これを発揮することが出来るか？出来ないか？の違いは、肚の違いである。しっかり胸を張り！しっかり気を張り緊張感を維持し！自分の持つ最高の技で打つ。そして2分間を自分の時間にもっていく必要もある。緊張感がない、気が足りない、気が緩いでは駄目である。……この本当に攻め続け、打たなければならない状況を作っていく。それは平素の稽古で作っていくものであり、平素の稽古で試していくことが大切です。相手が攻め入る、それ以上の高い気・技で攻めて打っていくことです。」といただき、終了しました。

稽古終了後は、車で10分程度、宿泊場所「プラザホテル福山」に移動。汗を流してスッキリし、ホテル前の定期総会場所「居酒屋 桃や」に徒歩2～3分程で移動。19時から「定期総会」を開始しました。

【定期総会】は、まず定足数確認(会員数：54名、参加50名(うち委任状34名)、棄権3名、白票1名)により総会成立を宣言。続いて湯村会長から開会の挨拶をいただき、議長に金尾幹事長を選出、議案審議に入り、議案説明は金尾幹事長が行いました。「平成29年度全国例会・第14回国際親善剣道大会決算報告」・「監査報告(奥野監事より)」、「2017年度事業報告・会計決算報告」・「監査報告(奥野監事より)」があり、そして「2018年度事業計画案、予算計画案」・「クラブ運営の考え方について」・「平成30～32年度人事案について」議案説明がありました。いずれの議案も満場一致で了承されました。ご協力ありがとうございました。

【懇親会】は、19時25分、津田副会長の乾杯「益々発展しましょう！乾杯！！」により懇親会のスタートです。稽古後・総会後でもあり喉も乾いており、乾杯のビールは、何と言っても幸せな一瞬でした。この時期の懇親会は、やはり審査会中心の剣道談議で様です。時間が経つにつれて、小グループとなり剣道談議に熱中でした。楽しい時間の経過は早いものです。終了予定時間を少しオーバーした21時15分頃、赤松副会長の乾杯により閉宴となり、朝稽古の開始時間を確認して解散しました。～お疲れ様でした。～

【朝稽古会】は、第2日目(3/11)午前6時30分、稽古会場「福山市武道館」に12名の会員と地元剣士3名の総勢15名が集合し、6時30分、座礼。続いて、直ちに指導稽古、お互い稽古を開始しました。講師陣は、地元から参加をいただきました教士八段本多先生と範士八段湯村会長です。昨日の反省・課題を意識しながら、果敢に掛かっておりました。参加人数が少ないこともあり、両先生には、十分に納得できる指導稽古をいただきました。また、お互い稽古は、疲れを全く感じされることなく元気であり、太鼓の終了合図がなっても数組が熱中している状況でした。(7時30分過ぎ終了)



2日間の例会の終わりに、湯村会長から、講評は「構えた時、小さく持ち小さく構えるのではなく、大きな地球を持ち上げ、地球を放り投げる感じで構えること。即ち、懐深く・懐大きく持ち、大きな球を持ち上げ、相手に放り投げつもりで構えること。」といただき、全日程を終了しました。武道館から出る頃は、朝日が眩しく輝く！心爽やかに一日のスタートとなりました。稽古後は、ホテルに帰り、汗を流し、朝の食事を終えて、9時30分過ぎに解散・帰途につきました。

本多先生には、2日間に亘り指導稽古をいただきました。誠にありがとうございました。



平成30年度 4月例会(=広島市=)のご案内

春の審査会直前の例会です。是非、稽古の仕上がりをお試し下さい。

稽古会へ、剣道教士八段曾根先生、剣道教士八段 啓史先生、及び高好先生が参加予定です。

多数の参加をお待ちしております。

(稽古会)

日時 : 平成30年4月21日(土) 14:30~17:00 (集合時間は14:00です。)

場所 : 『修道大学 剣道場』 広島市安佐南区大塚東一丁目1番1号

(宿泊)・(懇親会)

日時 : 平成30年4月21日(土) 19:00頃~21:00の予定です。

場所 : 『アルカディア・ビレッジ(極楽寺山温泉)』 広島県廿日市市原 2210 TEL : 0829 - 38 - 2221

(朝稽古会)

日時 : 平成30年4月22日(日) 6:30~7:30

場所 : 『アルカディア・ビレッジ(極楽寺山温泉)』

平成30年度5月 全国例会(通常総会)=京都市=のご案内(予定)

日時 : 平成30年5月3日(水) 18:30~ (16:00~理事会)

場所 : 京都府京都市 「京都ホテルオークラ」

例会幹事 : NPO 法人国際社会人剣道クラブ

その他 : 別途、本部より全国例会(通常総会)のご案内が届きます。

欠席の場合でも、議決権行使がありますので、必ずはがき(委任状)を返信して下さい。

平成30年度 6月例会=山口市=のご案内(予定)

日時 : 平成30年6月23日(土)~24日(日)

場所 : 山口県山口市

例会幹事 : 中村先生

以上